

令和2年度 第1学年 3学期:期末考査範囲表 2月18日(木)・19日(金)

日	教科	試験範囲	学習のポイント
2月18日(木)	保健・体育	(保健分野) ○教科書p18~p25 ○ワークp12~p19 ・単元4 性とどう向き合うか ・単元5、6 心の発達(1)(2) ・単元7 自己形成 (体育分野) 男女共通問題 ○体育実技の教科書 p27 p33~42 p172~p191 p335~336 ○ワーク p52、64、65 ・単元 新体力テスト、マット運動、バレー、集団行動 男子選択問題(バスケットボール) ○体育実技の教科書 p108~129 ○ワーク p58、59 女子選択問題(長距離走) ○体育実技の教科書 p68~69 ○ワーク p54	(保健分野) 教科書をしっかり読み、ワークの問題を重点的に解きましょう。 (体育分野) マット運動の技の名前を正式名称で覚えること。 新体力テストについて復習すること。 終段行動についても出題します。教科書を読んで確認しておきましょう。
	理科	○教科書 P114~167 ・単元2物質のすがた 4章:水溶液 終章:液体の正体は何だ ・単元3身近な物理現象 1章:光の性質 2章:音の性質 ○ワーク P41~73 ○確認から発展へ【練習問題】	①ワークを完璧にしておきましょう。 ②作図を出題します。光の進む方向を矢印を使って、書き表すことができるようにしておこう! ③教科書の重要語句は漢字で書くことができるようにしておこう! ④学力診断テストにむけて2月1日(月)~2月4日(金)の宿題でやったプリントからも出題します。もう一度復習しておきましょう。 ⑤質量パーセント濃度の算出ができるようにしておこう! ※ワーク提出については、授業中に指示をします。 ○試験当日は定規を持ってくること。
	社会	【地理的分野】 ○教科書 P64~P131 ○社会の自主学習(地理1) P40~P75, P84の1「サハラ砂漠」~P87の最後まで ○都道府県プリント 【歴史的分野】 ○教科書 P12~P49 ○社会の自主学習(歴史1) P4~P27, P56~P60の13「浄土信仰」まで	○歴史的分野については、総合的な問題を3割程度出題します。 ○授業で配付する「都道府県プリント」から10点程度出題します。 ○教科書の重要語句を中心に、正確に書けるようにしておきましょう。 ○資料の読み取りや計算問題等も出題します。 ○ワークは繰り返し何回も解いておきましょう。 ※ワーク提出については、授業中に指示をします。
	国語	○教科書P141~151, P156~169, P172~163, P186~196 「竹取物語」「矛盾」「少年の日の思い出」「語の意味と文脈・多義語」「ニュースの見方を考えよう」「学校新聞の記事を書こう」 ○ワークP84~99, P102~118, P122~131 ○漢字ノートP56~65 ○活用問題	○プリントやノートを参考にしながら、教科書を読み直し、基礎的事項や語句を確認しておきましょう。 ○ワークや漢字ノートは、試験の3日前には終わらせ、間違えた問題を中心に、必ず解き直しをしましょう。 ○ワークや漢字ノートの提出日は、担当の先生より連絡します。答え合わせまで確実にいき、期限を守って提出しましょう。
	音楽	○教科書 P40~40①、② 《日本の民謡と芸能》 ○教科書 P32~35 「春 第1楽章」 ○教科書 P48~51 「ブルタバ(モルダウ)」「魔法使いの弟子」 ○教科書 P62~63 「きらきら星変奏曲」 ○教科書 P42~45 《箏曲「六段の調」》《尺八曲「鹿の遠音」》 ○教科書 P84~84② 《楽典》 ○写譜課題	○それぞれの鑑賞曲について、教科書記載のキーワードとなる部分を覚えておく。特に、《~について》の文章はよく確認しておくこと。 ○楽典については、〈音符・休符〉〈三連符〉〈拍子〉〈各部の名称〉を覚えておくこと。 ○写譜課題は定規を使用します。どの曲でもいので、楽譜を書き写す練習をしておきましょう。2学期中間考査の写譜課題で、10分程度で書けるようになっておくといでしょう。
2月19日(金)	英語	○教科書 P87 ~ P.110 ・Lesson 7 ~ Lesson 8 ・助動詞can、現在進行形 ○ワーク P82 ~ P99	①文法だけでなく、単語や連語も覚えておきましょう。 ②リスニングあり。 ③長文読解の問題に取り組んでください。 ※2月19日(金)帰りの会に英語係はワークを集めて、出席番号順に並べて職員室前の机に提出。
	美術	○レタリング(美術資料p64、学習プリント) ○ポスターカラー(美術資料p26、学習プリント) ○風景画(美術資料p38、39、学習プリント) ○木彫(教科書p46、美術資料p77、学習プリント) ○伝統工芸品(学習プリント) ○実技問題 (レタリング、木彫、構図、創作絵文字)	○語句や道具の名称など、正確に覚えておくこと。 ○伝統工芸品のプリントをしっかりと復習しておくこと。 ○実技問題は予告編のプリントをしっかりとやっておくこと。 ほぼ似たような問題を出題します。授業でも説明します。 ○試験当日は鉛筆と定規を持ってくること。
	技術	授業プリント ○ものづくりの視点と進め方 ○木製品の製作 ・けがき ・切断 ・部品加工 ・組立	○授業のプリントをよく見直しておこう。 ○工具の各部の名称や使い方を確認しておこう。 ※製図は出題しません。
	数学	○教科書 P.150~211 「比例と反比例」の活用、「平面図形」、「空間図形」のおうぎ形まで ○ワーク P.76~105 (点検は P.98~105) ※テスト当日は、コンパスと定規を忘れずに持参すること。 貸し出しはありません。	○教科書の重要語句をしっかりと覚えておく。 ○作図の仕方を復習しておく。 ○比例と反比例の活用は、グラフもかけるようにしておくこと。 ○ワークを繰り返し何回も解く。 ※ワークは19日(金)の帰りの会で提出し、数学係は出席番号順に並べて職員室前の机に提出してください。